

2013年8月7日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第112回定例研究会開催のお知らせ

猛暑の日が続きますが、皆様におかれましてはご清祥のことと拝察いたします。

参議院選挙の結果は与党が大勝し、いわゆる「ねじれ国会」が解消しましたが、経済、社会の先行きは依然として読みがたい状況が続いています。景気が好転したといっても中小零細企業や庶民の生活にはその兆しは未だ見出しがたいのが現状かと思えます。

そうした状況の中で、TPP交渉は急ピッチですすんでいるようです。しかし、その内容は十分に伝えられているとはいえないのも実情です。TPPについては農業分野の問題のみが大きくクローズアップされていますが、その影響は国民生活、経済の多方面にわたるともいわれています。

そこで、今回の定例研究会では、TPPが地域社会・経済にどのような影響をもたらすのかを京都大学経済学部の岡田知弘教授からご講演いただき、参加者の皆様と議論を深めていきたいと考えて企画させていただきました。

お忙しい時期とは存じますが、皆様の積極的なご参加をお願いし、ご案内申し上げます。

記

- 開催日：2013年9月13日（金）午後6時30分～8時30分
- テーマ：**TPPが日本の地域社会・経済に与える影響を考える**
- 報告者：岡田 知弘 氏（京都大学経済学部教授）
- 会場：**プラザエフ（主婦会館）5階「会議室」**
（JR、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷駅」麴町口下車徒歩約1分）
- 参加費：1人1,000円
- 申込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、**9月6日（金）まで**に、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】sasanotn@nifty.com

第112回定例研究会 参加申込書		2013年	月	日
氏名				
組織名・部署				
他に参加者があれば ご記入ください				